

ミニコンサート&公開レッスン 講師：Prof. Jan Jiracek von Arnim

ヤン・イラーチェク・フォン・アルニム（ウィーン国立音楽大学ピアノ科教授）

2026 年 9 月 30 日 (水) 16:30 開演 (16:00 開場)

会場：国立音楽大学講堂小ホール 入場無料

通訳：奈良 希愛（本学准教授）

～講師によるミニコンサート（Bösendorfer Model 280VC 使用）～

1. Johann Sebastian Bach (1685-1750):

"Ich ruf zu, dir Herr Jesu Christ", BWV639

(Orgelchoralvorspiel für Klavier, bearbeitet von F. Busoni)

J.S.バッハ: 《われ汝に呼ばわる、主イエス・キリストよ》BWV639

(オルガン・コラール前奏曲 / F.ブゾーニ編曲)

2. Ludwig van Beethoven (1770-1827)

Klaversonate in cis-moll Op.27 Nr.2 "Mondschein", I. Satz: Adagio sostenuto

L.v. ベートーヴェン: ピアノソナタ第 14 番 嬰ハ短調 作品 27-2 《月光》

第 1 楽章 アダージョ・ソステヌート

3. Frédéric Chopin (1810-1849)

Étude in cis-moll, Op.25 Nr.7

F. ショパン: 練習曲 嬰ハ短調 作品 25-7

4. Franz Schubert (1797-1828)

Impromptu in As-Dur, Op.90 Nr.4 (D 899)

F. シューベルト: 即興曲 変イ長調 作品 90-4 (D 899)

～～公開レッスンプログラム～～

1. 宗像 琴美 (学部 3 年) L.v. ベートーヴェン ピアノソナタ第 27 番 e-moll Op.90
2. 佐藤 詩月 (学部 4 年) G. フォーレ ノクターン第 13 番 Op.119

～～講師プロフィール～～

音楽家一族に生まれ、ブゾーニ国際コンクール（イタリア）、マリア・カナルス・バルセロナ国際音楽演奏コンクール（スペイン）で最優秀賞を受賞、第 10 回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクール（USA）にも入賞。2001 年にウィーン国立音楽大学ピアノ科教授に就任し、同大学史上最年少の終身教授となる。北米、アジア、ヨーロッパで定期的にマスタークラスを開催。2017 年から 2023 年にかけては、イタリアのポジターノにある「カーザ・オルフェオ」で、伝説的ピアノスト、ヴィルヘルム・ケンプの後継者として毎年「Beethovenkurs」の講師を務め、ドイツとオーストリアのベートーヴェン解釈の伝統について、世界から選ばれたピアノの才能を指導しており、世界中の国際的なピアノコンクールの審査員としても頻繁に招かれている。

ウィーン国立音楽大学ピアノ科教授。

2011 年より、世界で最も権威のある音楽コンクールの一つである「ウィーン国際ベートーヴェンピアノコンクール」の芸術監督兼会長、審査委員長。

本公演はベーゼンドルファー・ジャパン社のご協力により Bösendorfer Model280 VC 2 台を使用します。

※ 就学前のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。

※ やむを得ない事情により曲目・出演者等が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください

